

「太田川の川づくり」住民アンケート結果(概要版)

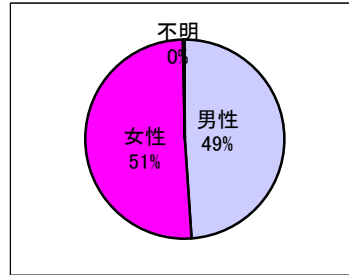
平成19年11月14日

国土交通省 中国地方整備局

応募状況

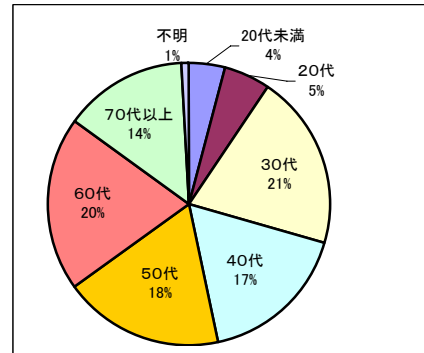
性別

1	男性	1554
2	女性	1607
	不明	10
	計	3171



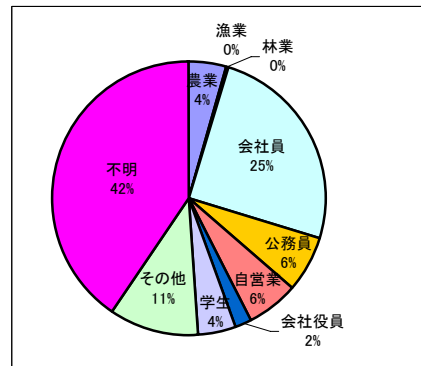
年齢

1	20代未満	132
2	20代	167
3	30代	631
4	40代	549
5	50代	583
6	60代	634
7	70代以上	447
	不明	28
	計	3171



職業

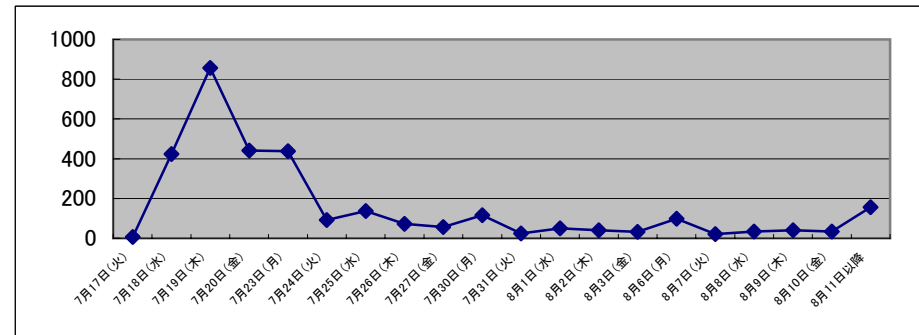
1	農業	140
2	林業	8
3	漁業	4
4	会社員	793
5	公務員	206
6	自営業	194
7	会社役員	60
8	学生	142
9	その他	338
	不明	1286
	計	3171



日別着数

	着数	累計
7月17日(火)	6	6
7月18日(水)	424	430
7月19日(木)	856	1,286
7月20日(金)	442	1,728
7月23日(月)	438	2,166
7月24日(火)	92	2,258
7月25日(水)	137	2,395
7月26日(木)	72	2,467
7月27日(金)	57	2,524
7月30日(月)	116	2,640
7月31日(火)	24	2,664
8月1日(水)	50	2,714
8月2日(木)	41	2,755
8月3日(金)	33	2,788
8月6日(月)	98	2,886
8月7日(火)	21	2,907
8月8日(水)	34	2,941
8月9日(木)	40	2,981
8月10日(金)	34	3,015
8月11日以降	156	3,171

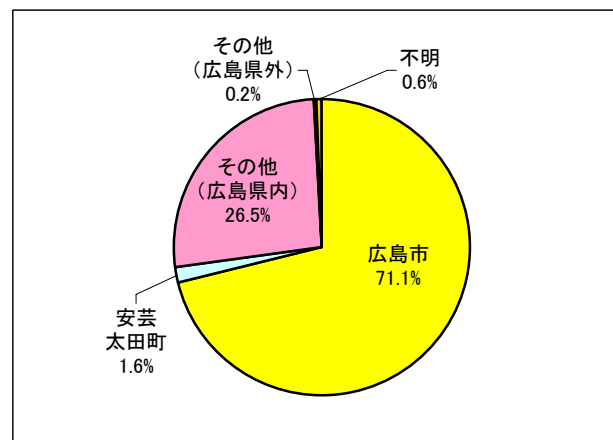
※応募締め切り
※11月14日現在



応募状況

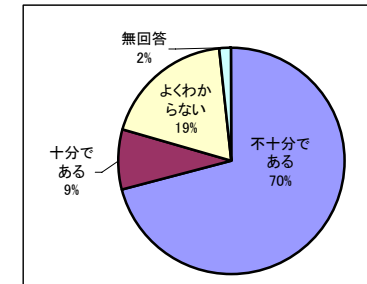
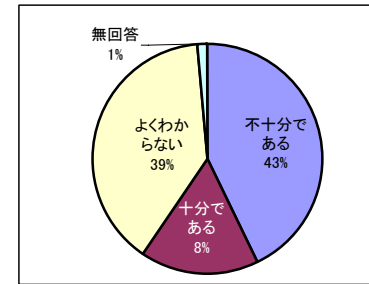
地域分類

1	広島市	2253
2	安芸太田町	53
3	その他 (広島県内)	841
4	その他 (広島県外)	6
5	不明	18



Q1-1 太田川の災害対策について

1	不十分である	1355
2	十分である	526
3	よくわからない	1250
	無回答	40

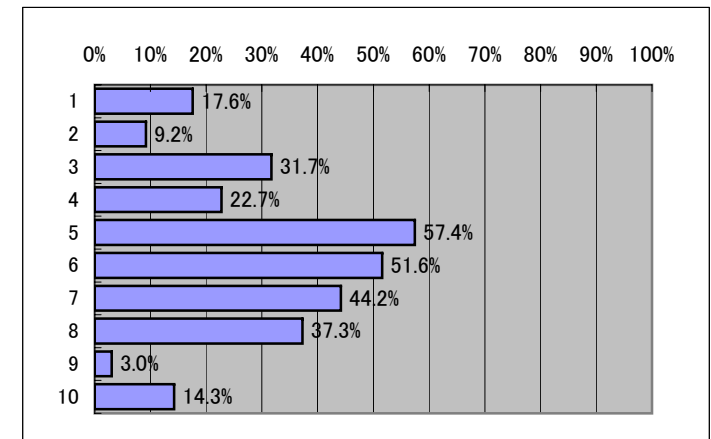


※被災地

「十分である」17%に対し、「不十分である」は43%。倍以上の方が災害対策は不十分であると考えています。被災地域に限定すると70%の方々が「不十分である」と答えました。

Q1-2 太田川の災害対策として、どのような対策が必要だと思いますか(複数回答可)

1	上流で洪水を貯める(ダムなどの施設)	558	17.6%
2	川幅を更に広げる(引堤)	291	9.2%
3	河床を更に掘る。川の中の樹木を更に伐採・撤去する	1005	31.7%
4	堤防を更に高くする	721	22.7%
5	洪水が来ても堤防が壊れないようにする(堤防の強化)	1821	57.4%
6	洪水時の情報をわかりやすく提供する(雨量・水位情報等の提供)	1635	51.6%
7	日頃から災害に備える(防災意識の普及・啓発を図るための広報)	1401	44.2%
8	災害が起こればすばやく対応する(水防団等による活動強化)	1182	37.3%
9	今のままでよい	96	3.0%
10	その他	452	14.3%

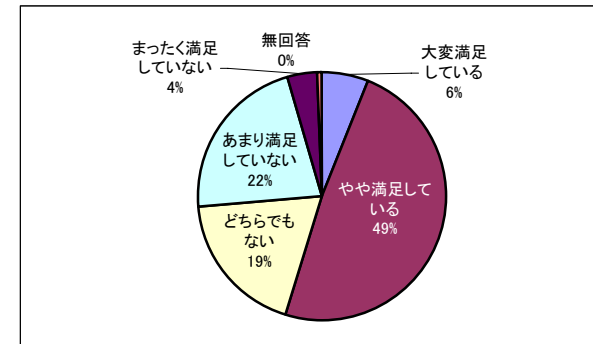


洪水対策としての「堤防の強化」が最も多いという結果になりました。「災害時の情報提供」「防災意識の普及・啓発を図るための広報」と続いています。「今のままでよい」はごくわずかであり、何らかの災害対策がこれからも必要であると考えられています。

Q2-1 現在の太田川環境について

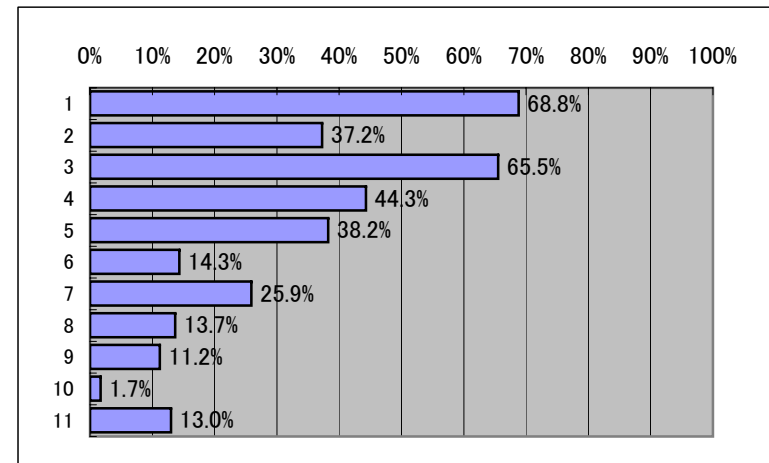
1	大変満足している	191	6.0%
2	やや満足している	1544	48.7%
3	どちらでもない	597	18.8%
4	あまり満足していない	701	22.1%
5	まったく満足していない	123	3.9%
	無回答	15	0.5%

「大変満足している」「やや満足している」をあわせると55%。半数以上の方が太田川環境に満足しています。



Q2-2 太田川環境について、よりよくするために何が必要だと思いますか(複数回答可)

1	多くの生物が生息できるような川にすること	2182	68.8%
2	沿川の緑を増やすこと	1181	37.2%
3	これからも良質な水質を保つこと	2078	65.5%
4	自然と親しめる場を整備すること	1404	44.3%
5	川で泳いだり、水遊びができる場を整備すること	1212	38.2%
6	スポーツなどが楽しめる場として整備すること	455	14.3%
7	水辺の賑わいの場として整備すること	821	25.9%
8	歴史・文化を伝える場として整備すること	433	13.7%
9	川の水の量を増やすこと	355	11.2%
10	今のままでよい	53	1.7%
11	その他	412	13.0%

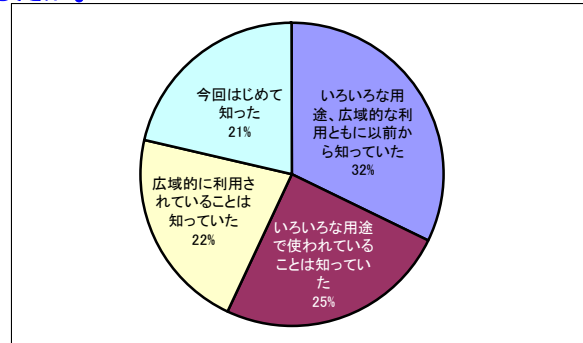


「多くの生物が生息できるような川にすること」「これからも良質な水質を保つこと」が最も多くなりました。また、「自然と親しめる場を整備すること」「川で泳いだり水で遊んだりできる場を整備すること」なども多く、身近に川に親しむことへの関心の高さもうかがえました。

Q3-1 太田川の水がいろいろな用途で、また島しょ部など広域的に利用されていることをご存知でしたか。

1	いろいろな用途、広域的な利用ともに以前から知っていた	1055	33.3%
2	いろいろな用途で使われていることは知っていた	805	25.4%
3	広域的に利用されていることは知っていた	717	22.6%
3	今回はじめて知った	697	22.0%
	無回答		

「今回初めて知った」は2割程度。広域に、あるいは多目的に利用されていることを多くの方が知っているようです。



Q4.現在の太田川について、あなたはどのようなお感じですか。ご自由にお書きください。

※多かった意見、印象に残った意見を抜粋しています。

●治水に関する意見について

【整備への要望】

【異常気象への対策を望む】

今後ますます異常気象が想定され、防災面からの整備は最重要
堤防が低い気がします。これからは温暖化で今までとは違う。

【自然災害が頻発】

太田川流域、平成11・13・16・17・18年災害が発生して被害が多すぎる
普通の日には水が少なく汚いの、いざ雨が降れば大洪水になり私の家などは3~4回も浸水して困っている
親戚の家が去年浸かったのが今年は大丈夫かと心配
35年間で3度の仕事場などの浸水経験、あります。
川の近くに水田があり、毎年のように水に浸っています
うちの方はすぐ道路に水が上がってくる

【災害対策は不十分】

整備されているところとしないところの差が目立つ
太田川近くに住んでいるので洪水が心配です
大芝水門までの流域が大雨時には不安な状態になる
災害に対する整備の見直しが必要
少しずつ改修されているが、全体計画や構想が不明確
上流域での山の管理が心配
大雨や集中豪雨による自然災害への対策が遅れている
支流の災害が多いように思われる

【洪水調節施設が必要】

太田川本川にもう一つはダムが必要である
大きなダムを作り大雨が降っても事故が少なくてすむようにすべきです。

【ダムは反対、既設ダムの撤去】

これ以上のダムは無駄である。ダムの保全や土砂の取出しが必要となる。
ダムをなくし昔の自然の姿に戻すこと
ダム放流は大変恐ろしいです
ダムの放水が一番の問題となる

【堤防の対策を望む】

浸水災害はなんとしても防ぐ必要があると思う。浸水してからでは被害は大きくなる一方。少々の費用はかかっても堤防の対策は必要
堤防が低い気がします。これからは温暖化で今までとは違う。

【太田川放水路整備で安心】

太田川放水路が整備され、安心して生活できるようになった

【環境に配慮した治水対策】

防災と自然との共存をしてほしい

沿岸の緑を増やしもっと自然と親しめる川に

上流・中流域の開発よりも緑豊かな自然として整備していくことを望んでいる

段々自然がなくなっているように感じます

人工的過ぎず、自然な感じで整備されていて好きです

水鳥が飛来してきてとても嬉しい

川土手を自然のままの土にしてほしい

コンクリートブロック積でなく石積の護岸とすべき

人工護岸、コンクリート壁が多すぎる。石垣など多用して自然との共存を図る

常緑樹を植え、緑美しい川岸にする。桜の木を上、花見ができる緑地帯、ベンチを設ける

【河道内樹木の伐採】

川の中州あたりに雑木が生い茂っていたりして、未整備の場所も目立つ

河川内外の雑木・草は除去してもらいた

中流域の中洲の樹木に鳥のフンで景観が見苦しい

【高潮対策が遅れている】

人口密集地区に対する高潮対策が遅れているように感じる

洪水による浸水災害は少ないと感ずるが、高潮に対する災害対策は不備と思われる

【不法係留の改善】

プレジャーボートの不法係留はよくない

【地域での防災意識の向上が必要】

人が集まるイベントを利用してもっと災害への啓発活動

対処方法(災害時)を徹底周知、認識の啓蒙活動がより必要

人命保護のための雨量測定と住民への情報提供を平素から心がけるべき

流域住民・河川利用者への防災意識向上も必要

●環境に関する意見について

【多くの生物が生息・生育できる川にすること】

多くの生物が生息できる川にすること

アユやその他の生物が激減しています

昔のように魚など生物が生息できるキレイな川にして、水遊びのできる川を取り戻してほしい

【親水・憩い・癒しの場となっている】

太田川及び周辺の景色にいつも心を癒されています

川辺で色々なイベントや公園などありほのぼのしていて良い

川の流れると木々の緑を見ていると心が落ち着きます

子供とよく川遊びをします。自然に親しめ、とてもいい川だと思います

広島市内の河岸緑地は美しくよく整備されている

【水質、底質を改善し、安全に水遊び、自然観察等のできる川を取り戻してほしい】

昔のように魚など生物が生息できるキレイな川にして、水遊びのできる川を取り戻してほしい

川が汚れています。一人ひとり川をきれいにする意識を

河床の堆積土の問題解決を望む

川底が真っ黒で悪臭・自転車等のゴミが多く

昔のように川で泳げるような環境にしてほしい

干潮時の川床のヘドロの堆積と汚臭は耐え難い

この水質をいつまでも保ってほしい

水辺に親しむアプローチできる施設や機会、動物が少ない

水遊びのできる場所がもっとほしい

古川せせらぎ公園も子どもたちが水遊びするのにいいところでした

水遊びやスポーツが楽しめる場として整備してほしい

親水施設が不十分(河川敷の整備等)

親水スペースがあり、放水路で自由にシジミ捕りや釣りが楽しめていいです

上・中流域でカヌーなど水遊びのできる施設がほしい

【水辺の賑わいを取り戻す】

広島市内の人での多い場所でのイベントを増やし、上流区域をPRすることが大切

オープンカフェ・雁木タクシーなど水辺になじむ取り組みが取り入れられいいことだ

太田川の花火大会が無くなったのが残念

人々の憩いの場とし、自然と人間が上手にかかわっていけたら

家族で楽しめる場所、たとえば(散歩、ウォーキング)お弁当持参で楽しめる場所

もっと緑など植えてベンチ等で休めるようになるといい

あまり川に身近に接する機会もなくほとんど意識していません

【遊歩道・自転車道の整備】

堤防を強化しながら散歩道や自転車道を今以上に作っていく
中流。上流域についてはもっと散歩道を整備してほしい
上流から下流まで誰もが安全に楽しく通い合える自転車道を整備してほしい
太田川の自然を壊さないように、車道とは別に自転車道・遊歩道の整備をお願いします

【ゴルフ・漁業等、特定利用への批判】

一部の人たちにのみ利用されている印象が強い
河川敷を一部ゴルフ場(練習所)として独占的に業者に貸し出すことをやめ、皆誰でも利用できる公園、遊園地、多目的グラウンドにするべきだ
漁業関係者占用の感がある

【駐車場整備】

車両乗り入れがいつでも自由に利用できるよう
河川敷の駐車場が平日お散歩したくても利用できないのでとても残念

【利用者のマナーが悪い】

利用する人のマナーが悪い
近くを散歩すると犬の糞やゴミでゆったりとは過ごせない

【上流・中流・下流の川の魅力を活かす】

上・中・下流それぞれの特徴を活かしたすばらしい一級河川だと思う
色々なイベントがあったり水辺が整備されてとてもキレイなところもあり、観光資源の役割も果たしているので素晴らしい

【下流は都市景観、上流は自然景観】

可部地区を境界にして下流は公園を多く取り、上流はなるべく自然をそのままに…

【市民の貴重な財産・シンボル】

広島県民にとっては貴重な財産である
広島シンボル
太田川は郷土の誇りです
太田川は広島市民、また他市・町を支えるなくてはならない存在

【自然とふれ合い、学べる場としたい】

美しい水辺を野外活動の場として学校教育に活かし、自然とのふれあいを通じ情操教育の一環とする。
子供達は日ごろから川で遊びながら自然の大切さを学んで成長してほしい
自然を活かして子どもが安全に遊べるようにしたい
川辺の周辺を利用して子どもたちに自由に遊んだり自然を観察できるような川辺公園を作っていただきたい。

●**利水に関する意見について**

【**市民生活を支える太田川の水**】

太田川のお陰で水不足に悩まされることなく安心して過ごせる

水源の確保として重要

生活をしていく上で大切な水の資源だと思う。

おいしい水を届けていただき感謝しています

太田川の恵みで安定して水が供給でき、生活が営めることに感謝しています

【**減水区間の改善**】

中流域の流量が少ない

常に一定の水量(毎秒30トン)を流してほしい

アユを放流しても育たなく、全くの死河川である。水量を増やして生き返らすことが急務である

川の水の少ない区間にどうにかして増やせないかと思えます

【**水質は良好**】

広島市は水道水がおいしい都市

日本名水100選に選ばれていることを初めて知りました

水もきれいでアユなどの生物もたくさんいるいい川だ

良質な水に恵まれ自然環境もよく満足

都市部を流れる川にしては、きれいなのでよい

【**下水道整備を望む**】

汚水対策を上・中流域と支流に力を入れてほしい。

上流の家庭用排水をなくさなければならない。下水道対策が必要

【**自然の浄化作用を活かす**】

よし(あし)を植えてほしい。自然の浄水力があります。

コンクリートではなくて自然の石や草を増して自然のろ過する力をもっと使えばよい

●**流域に関する意見について**

【**流域全体での取り組みが必要**】

山、川、海の三位一体な対策が必要

【**ゴミ等の不法投棄が多い**】

不法投棄に対する罰則の強化等、対策の強化を

洪水のあとの樹木にゴミがたくさんかかっている

しっかり管理できていない気がします。水の汚れ、川底の浚渫、ゴミの回収、汚水の流入防止、まだまだ不十分だと思います

川底が真っ黒で悪臭・自転車等のゴミが多く

【**もっと住民に様々な情報提供を望む**】

太田川についての情報をもっと市民に提供してほしい！

もう少し活動内容を広く広報するようにすれば良い。

どのような意図で工事をして、どのような目的があるのか分かるように川沿いにもでも提示してほしいです。

初めて知ったことが多かった

●**その他の改善希望**

これ以上税金を投入してあれこれやらなくてよい

Q5.今後どのような太田川になることを望みますか。ご自由にお書きください。

※多かった意見、印象に残った意見を抜粋しています。

●治水に関する意見について

【異常気象への対策を望む】

地球温暖化で台風が大型化する傾向があり、洪水が益々心配になる中で洪水対策にさらに力を入れるべきです。

地球温暖化による天候異常、その他にしっかり対応を。高潮対策、洪水対策

【自然災害が頻発】

最近の台風・地震は観測史上最大のものが多く従来の基準では役に立たなくなっているため基準の見直しが必要と思います

【災害対策は不十分】

災害対策に力を入れて災害が未然に防げるようにしてほしい

最近の大雨災害では太田川水系の小さな川の氾濫が大きな被害をもたらしている。こうした川は護岸整備が進まず不安を抱える生活している人も多くいることに目を向け、過去を教訓に計画的な整備を期待する

毎年同じところが災害にあっているように思われるので、その辺りを再整備願いたい

【洪水調節施設が必要】

流域全体が安全で快適な川であってほしい。そのためには洪水に対して有効なダム建設が望まれる

自然災害だけではどうすることもできませんが、発生したときに少しでも被害が少なくてすむように堤防の整備・ダム・水門等の整備・活用が必要

滝山川以外の河川にもダムなどの治水施設が必要

浸水しないために、堤防の強化・ダムの設置を望みます

自然環境の面からはダムを作らないことが望ましいが、他の対策による事が難しいことを考慮すればダムによる方法もやむをえないと思う。ただし、極力環境に配慮する災害防止については河川に近いところの木々の伐採、台風時の流木を防ぐと共に災害の多い川の上流にはダムの建設も考えたほうがよいのではないかな？

上流部の治水対策としてダムは必要。太田川上流部に治水ダムが必要。集中豪雨対策としてハードはもとよりソフト対策も含めて対応を図るべき。

浸水しないために、堤防の強化・ダムの設置を望みます

昨年9月16日の大雨では土師ダムは大変な力を発揮してくれました。もしこのダムがなかったらと思うとゾッとします。

【自然環境優先、ダムは反対、既設ダムの撤去】

ダムなどの建設はこれ以上行わず、自然を失わない災害対策を望みます

ダムもそのうち壊れるもの。これ以上、ダムは作らないほうが良い

ダムの建設はまったくの無駄

上流にダムを作ることなく、また埋め立てないで後世に街の中を流れていることを望みます。

ダムは作ってほしくないです。昔からの川の流れのままでよいと思います。無理に手を加えるとどこかで無理が生じ災害につながると思います

上流にある不要なダムなどできるだけ撤去して水の豊かさを取り戻したい

もうダムは作らないでください。できるだけ自然を生かした川づくり。環境を変えない。人間は自然のパワーには勝てない。もし変えたらきっとそのお返しがあるといます

これ以上ダムを作ったり拡張することなく、水質、水量を維持するための施策を検討願いたい

ダムなどの人的に水をためる施設の撤去を強く望む

【ダム以外の災害対策】

これからはダムを作っても防災をという考えではなく、川のメンテナンスをしっかり行なって、より自然な状態での災害防止策を考えていくことが大切だと思う。

ダムを作っても洪水対策にはならない。災害対策はその他の方法で実施されたい
ダムに頼る治水ではなく、多自然型の堤防を作るなど、環境に配慮した川づくりをお願いしたい。
ダムを作るのではなく、山の樹木の管理を公が主となってやるべきである。

【ダムの運用】

ダムが多くあり、大雨時ダムの放水をしても天災とし、人災としないのは納得できない。
ダムの放水のあり方。(地形上、河川改修には限りがある)人命優先で発電用ダムも改めるべき。
ダムの放水にしても大雨のとき、サイレンも聞こえない。現場で大雨のとき聞いてみる
近年、加計の下流に住んでいる知人が水害で家を流された。あれはダムの操作ミスで「人的災害」であったと思う。

【災害対策が優先】

水としての活用と防災が重点となるべきで、レジャー活用はその次とすべきです
災害に強い太田川が一番。それができて美しいとかの環境整備であると思います。

【環境に配慮した治水対策】

今ある自然を残しつつ、少しでも災害時の危険性を減らしてゆけるような対策を望んでいます
災害も心配ですが、護岸工事は生き物の減少につながると聞きましたので、反対したいです
今以上に川の質を落とさず環境に配慮した方法で太田川を守ってほしいと切に願います。
水内川も含めて支流が健全であってこそ、太田川も豊かといえる。

【人と自然共存、防災と自然の両立が必要】

川と市民生活をよりよく共存していくことが大切。
防災と環境維持の両立が必要。近年やもすると環境維持の世論が先行して防災の観点がおろそかになる傾向がある。
自然と共存。美しい自然、豊かな水を守ってほしい。地域の特性を活かし、皆が楽しめる場であってほしいと思います
あまりに整備されすぎて「コンクリートの川」にならないようにお願いします

【地域格差がないように】

部分的な環境整備ではなく、どの地点においても均一的な整備がされることを望みます
護岸対策については各市、町、区で大きな格差の出ぬようにお願いをしたい

【不法係留船の撤去】

ゴミの不法投棄や不法係留の船などをなくして、全国に誇れる清流としてのグレードを高めていってほしいと願っています

●環境に関する意見について

【多くの生物が生息・生育できる川にすること】

水がきれいで魚がすみやすい太田川。子どもも安心して遊べる川

毎年夏にホタルがたくさん見れる日本一の太田川にしてほしい。

昔のように多くの生物が生息できるような川になって、その生物を観察できる場所や観察を指導してくださる先生の情報をもっとたくさんほしいです

水の中は魚が多く住み、また川辺はたくさんの緑や花が咲き誇る、癒される場所をお願いします

【親水・憩い・癒しの場としての整備】

沿岸の緑を増やして子供と楽しめる場にしてほしい

自然と親しめ川で泳いだり水遊びができる場所

水の中は魚が多く住み、また川辺はたくさんの緑や花が咲き誇る、癒される場所をお願いします

自然に触れる機会、親しめるようにイベントなどが多くあればよい

緑豊かな自然を守り、子どもたちが水遊び、自然と親しめる場の整備

子どもをつれて遊びやすいように浅いところは危なくないように整備したり、公園みたいなどころを作ったりしてもらいたい

水の都の名にふさわしく、みんなが水辺で安らげるような川になることを望みます

小さな子供も安心して遊べるようなところ

【水質、底質を改善し、安全に水遊び、自然観察等のできる川を取り戻してほしい】

四万十川のような清流に！

澄んだ水、キレイな川岸、心が休まる川

昔の太田川の清流を望みます

昔のように水泳ができるような川を希望

カキ殻による水の浄化を行えばよいと思います(カキ殻を川の中につけておく。カキ殻には浄化作用があると聞いています)

下流についてはあまり水質がよくないと思うので、下流の水質改善に力を入れてほしい。

太田川を清掃するためのボランティアを数多く行い、それによって昔のきれいな太田川のようにしていくことを望みます。

【河川敷を憩い、スポーツの場として利用したい】

河川敷で色々なスポーツやグランドゴルフなどができるようになればよいと思います

河川敷は通常時には県市民の憩いの場として老若男女により利用できる設備が望ましい。利用料金は少々負担することでもよいと思う

せつかくの広大な敷地を季節ごとの花畑にしてはどうでしょうか。

堤防を道路として活用、道路、遊歩道、堤防強化を同時に行なう

河川敷をもっと有効に公園など市民の憩いの場として利用できるようにしてほしい

【遊歩道・自転車道の整備】

川岸両岸にサイクリングロードを。散歩道をもっと整備してください

太田川の河口から可部まで遊歩道とサイクリングロードの整備をしてほしい

【駐車場整備】

土日だけでなくいつでも川へ車の乗り入れができるようにしてほしい。

【水辺の賑わいを取り戻す】

子供から大人・老人まで一緒に活動できるような行事を考えてほしい

太田川の文化・歴史を伝える場があると良い。

【上流・中流・下流の川の魅力を活かす】

川の魅力は上流・中流・下流で違う顔を持つところだと思う。上流は自然をそのままに楽しみたいし、中流ではちょっとドライブに行ってほっとしたい。下流は普段の場と上流・中流・下流域の特長を活かし融合してほしい。例えば、上流は自然のまま、中流は自然との交流、下流は地域との密着(イベント)

【地域格差がないように】

部分的な環境整備ではなく、どの地点においても均一的な整備がされることを望みます

【自然景観、都市景観として美しい太田川にしたい】

さらに美しい太田川になるよう周りの住民が協力する必要があると思う

自然のままの姿で残せるところはできるだけ残すようにしてほしい

今のきれいな水質を維持しながら景観的にもきれいで安全な川であってほしいと思います

沿川の緑や桜が美しいと、街や広島市が素敵になります。もっと緑を増やしてほしいです

四季を通じて広島自慢できる川として県外の人に紹介できる川

人工的なものでなく、自然の場所で子どもが遊べる場所がほしい

【川を観光に活かす】

川を利用し船下り等観光の目玉にすれば良い

川をうまく利用した交通・観光が活発になること

水辺のコンサートやカフェ、イベントをもっと充実させたら市民や観光客も喜ぶと思います

水の都として全国の人々に親しまれ観光できるような川にしてほしい

環境に配慮しつつ、川を活かした人が集まり親しめる場を作ること。新たな観光名所、川を活かした都市づくり

7つの川を利用した水祭りなどを開催してフラワーフェスティバルなどのように全国的に広島川を見てもらい、観光の目玉にすることなどもよいと思います。

観光にも市民の足にもなる、川を使った交通網を発展させてほしい

政令指令都市にふさわしい都会的で自然も豊かな他県の方や外国の方からも美しいと思われるような河であってほしいです。

【自慢・誇れる川づくり】

全国、世界に誇れるような川づくりを！

【自然とふれ合い、学べる場としたい】

子供達にはしっかり太田川について学び、生活の一部として育ててほしいです。小学校などの活動で取り入れてほしいです

●利水に関する意見について

【水の安定的供給】

水不足で水道が利用できなくなるようなことのないよう対策してください

①品質面で安心できる水を家庭へ②資源面で安心できる量を企業へ、安定的に供給願いたい

水道水を安定供給するため他のダムとの水供給用水管設備を構築する(相互いに水が供給できるように)

発電・活水・飲料水確保の点で水をためるダムを作り安定で安心の施策を希望します

上流に水不足対策として一年間雨が降らなくても大丈夫なようにスーパーダムのような立派なダム建設急務

どうしてもダムが必要なら奥のほうに作り、水力発電も取り入れて有効的利用をすべきだと思います

晴天が続くと「水不足」がとても怖いです。温井ダムができてホッとしたのですが、広島の人を考えると、まだダムが必要なのかも…。

【減水区間の改善】

川の水量を多くし、本来の川の流れを増してほしい

特に上流については発電により水量が少ないため、もっと水量を増やして川らしい川にしてほしい。

利用ばかり考えないで水をふやすようにしてほしい

【下水道整備を望む】

やっぱり、今以上に川がきれいになることを望みます。広島の水はいつも美味しい…につながるので

生活排水とのかかわりに留意する事が必要と思います

上流の下水道整備をちゃんとしてほしい。

水質維持のためには下水処理のより一層の整備は進めて行ってほしいです

●流域に関する意見について

【森林の対策も必要】

まわりの山々を自然林にして保護することこそ川にとっても海にとっても最良の方策と思います
治山治水、堤防その他水害対策と同時に山の植林、森林対策など総合政策、展望的計画を立案すること

【ゴミ等の不法投棄が多い】

ゴミの不法投棄や不法係留の船などをなくして、全国に誇れる清流としてのグレードを高めていってほしいと願っています

【産学官の連携】

市街地では市街地の整備と、一体となった整備が望ましい

官主導で企業(協力)をリードし、市民・企業・官一体となるスタイル形成をしてほしいです。

年に数回程度専門家以外の人も含めて意見交換の場を設けてください

防災機能を充実するための施設整備には限界がある。ソフト面を充実し、システムについて住民と一体になって取り組み必要がある
地域住民のニーズにあった整備がされていることはよいと思う。また、地域住民の要望が取り上げられている事には感謝しています

【もっと住民に様々な情報提供を望む】

太田川、太田川水系の整備計画の広報をしてほしい

自然災害に備えた整備はもちろん、管理する側の危機意識の向上や、生活するわれわれの意識も変えなければならない時でしょうか。行政の積極的な対応と情報の開示を期待しています。

アンケートも「1上流で洪水を貯める…約〇〇〇億円」と費用を明示して尋ねるべき

太田川の最新情報がすぐに分かる提供がほしいですね

もっと太田川の情報分かるように新聞等で紹介してほしい。情報が広く広がると災害以外のことでも太田川の自然について考えるきっかけになると思います。

限られた人だけではないPRをしてほしい

●その他意見

今後ともコスト削減も含めた創意工夫を凝らし着実に整備を進めてほしい